自立活動だより

自立活動部　Ｒ５年３月第６号

中津支援学校に通う児童生徒が使用している主な身体器具の基礎知識について紹介します。

車椅子・バギー

（1）車椅子

〇食事や学習、移動等、目的に応じた姿勢保持によって身体機能、日常生活動作の向上が期待できる。

〇自力で一定の姿勢を長時間保持できない方に、支持力を加え、良好な姿勢を長時間保持できるようにする。

車椅子の種類

〇自走式車椅子

・利用者自身で操作ができる。

・電動タイプの車椅子もある。

〇介助式車椅子

・利用者自身は操作できない。

・後ろの車輪にカバーをかぶせているタイプもある。

〇たたみ方〇

①足のせを上げる。

②シートを持ち上げる。

③シートをたたむ。

注意点

① 乗り降りや停止するときは、必ずブレーキをかけておく。

② ブレーキの位置を確認する（フットブレーキ等）。

③ 前進時に利用者の両足がフットサポートに乗っているか、注意する。

④ 各ベルト類が装着されているか確認する。

⑤転倒防止バーが閉じていないか確認する。

⑥坂道を下る際は、後進で進む。

（2）バギー

〇自力で一定の姿勢を保持できない方に、支持力を加え、良好な姿勢を長時間保持できるようにする。

〇主に幼児や重度障がい児が利用する。

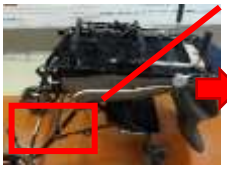
※ティッピングレバー

→段差を超える際、このレバーを足で踏むと前輪が浮き上がる。

〇バギーたたみ方　★遠足でバスに乗せる等の際は事前に確認しておきましょう★

元の状態

背面のつまみを引き、バギーを倒す



支えを引き上げ、閉じる

ストラップをとめて固定する

注意点

① 乗り降りや停止の際は必ずブレーキをかける。

② 坂道を下る際は、後進で進む。

③ 各ベルト類が装着されているか確認する。

※転倒防止バー

車椅子やバギーが後方に倒れないようにする。